



えん 園だより 10月号

Y M C A 保育園ねがい
2024 年 10 月 1 日発行

「ひとりよりもふたりが良い。」コヘレトの言葉4章9節



今年も、中 秋の名月を見る事ができました。ずっと 昔から暗い夜空を見上げて、静かに輝く月を「美しい」と感じてきた心を子どもたちといっしょに味わっていきたくて願っています。

さて、欠けた所のない丸。満月の丸は人類の憧れなのかもしれません。

音楽の拍子記号で4/4拍子をアルファベットの「C」と書きます。教会音楽では完全な拍子を三位一体を根拠に三拍子と考え、完全を意味する〇より欠けた部分がある事から、Cを使うようになったそうです。

英語で結婚している相手の事を表現する言葉に“better half”があります。二人で一つの家庭を作る時、相手の方がより良いと謙虚に考える事が仲良く過ごせる秘訣かもしれません。(時と場合と量はいろいろなケースがありますが!) 困った事を人のせいにして、責任を逃れてはいけなさと反省すべきところですね。

子どもたちが毎日過ごしている園では、一人ひとりに安心して過ごせる居場所を大切に考えています。他の誰とも違うこの世でたった一人しかいない「私」を「OK、大丈夫」と認められて初めて、同じだけど私とは違う、他者に出会うと考えています。違いは認める事ができる時と、違いに困る時があります。それでも、ひとりよりふたりはさみしくありません。悲しいことは半分に、嬉しいことは二倍になります。

そして、「人が独りでいるのは良くない。」と人が創造され、「二人または三人がわたしの名によって集まる所には、わたしもその中にいるのである。(マタイによる福音書18章20節)」と聖書には書かれています。この子どもの園で、ひとりがふたりになった笑顔が(時には涙も)天国だと感じる瞬間が、今たくさん生まれています。

えんちょう いまいせつ
(園長 今井世都)

